

感染警戒期における対策について

令和 2 年 7 月 1 7 日

○対策期間：7 月 1 8 日（土）～7 月 3 1 日（金）

1. 県民への協力要請等（法第 2 4 条第 9 項）

(1) 外出について

- 不要不急の県外への移動については慎重に検討するよう協力要請。県外に移動した場合、帰県後 1 4 日間は行動記録を取るよう協力要請
 - 発熱等の症状がある場合は、都道府県をまたぐ移動はもとより、外出を控えるよう協力要請
 - 業種ごとに策定される感染拡大予防ガイドライン等に基づく感染防止策が徹底されていない施設等への外出を控えることを協力要請
 - 別添 1：業種別ガイドライン
 - 厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」を積極的にインストールするよう協力要請。また、新たに行動履歴を確認できる仕組みを検討
- ※ただし、感染拡大の兆候や施設等におけるクラスターの発生があった場合、外出の自粛に関して速やかに必要な協力要請等を行う。

(2) 新しい生活様式の徹底について

- 「三つの密」の回避や「人と人の距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染対策を徹底することを協力要請
 - 別添 2：「人の接触を 8 割減らす 1 0 のポイント」
(令和 2 年 4 月 2 2 日、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議)
 - 別添 3：「新しい生活様式（生活スタイル）の実践例」（省略）
(令和 2 年 5 月 4 日、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議)
- 会食をする際には、座席間隔の確保や換気などの三密回避を徹底するよう協力要請

2. 事業者への協力要請等（法第 2 4 条第 9 項）

- 業種ごとに策定される感染拡大予防ガイドラインや県が策定した適切な感染防止対策に基づき、感染防止対策の徹底を図ることを協力要請
 - 別添 1（再掲）：業種別ガイドライン
 - 別添 4：今後における適切な感染防止対策
- 感染防止対策を徹底していることを示す様式を掲示することを協力要請
 - 別添 5：掲示様式「新型コロナウイルスうつらない、うつさない」
- 在宅勤務（テレワーク）、オンライン会議などの積極的な活用により、出勤者数の低減に取り組むことを協力要請。特に、この期間は集中的に協力要請
- 出勤した場合には、座席間隔の間隔を取ることや従業員の執務オフィスの分散を促すことを協力要請
- 時差出勤、自家用車・自転車・徒歩等による通勤等、人との接触を低減する取組みを推進することを協力要請
- 事業所に関係する方が感染した際には、保健所の調査に協力することを協力要請

3. 催物（イベント等）の開催（法第24条第9項）

- 催物（イベント等）の開催については、「新しい生活様式」や業種ごとに策定される感染拡大予防ガイドライン等に基づく適切な感染防止策が講じられることを協力要請
協力要請に応じていただくことを前提にして、国の基本的対処方針等を踏まえ、催物（イベント等）の開催制限の段階的緩和の当面の方針に沿った参加人数等での開催を可能とする。

別添6：催物（イベント等）の開催制限の段階的緩和の当面の方針について

別添7：催物（イベント等）の開催にあたっての留意事項について

4. 県有施設等における対応

- 適切な感染防止対策を講じた上で、開館

5. 観光振興

- 観光振興の観点からの人の移動については、まずは、県内観光の振興から取り組むこととし、その状況を踏まえつつ、県外からの人の呼び込みを実施する。

6. 県の対応

- 感染事例に関する疫学的調査を積極的に進める。
- PCR検査の充実強化を図る。
- 県の新型コロナウイルス感染症対策予算を速やかに執行する。